三加和中学校　学校だより　　第１６号

『一人の笑顔のために』

R2．9．16
文責　井上雄治

このスローガンのもと、半日ではありましたが、３年生がリーダーシップを発揮し、赤団も白団も生徒一丸となって、すばらしい合同運動会をつくりあげてくれました。リーダーシップを発揮してくれた３年生には本当に感謝しています。また、保護者の皆様には、ご声援をいただくと共に、前日の準備から当日の後片付けまで、多くの方にご協力をいただきました。おかげで短時間のうちに後片付けも終了することができました。ご協力本当にありがとうございました。

「一人はみんなのために、みんなは一つの目的のために」

このスローガンのとおり、生徒のみんなが団の勝利のために心を一つにして、本気で一生懸命にがんばる姿を、多くの場面で見ることができ、とても感動しました。

（運動会の講評で次のような話をしました。）

＊～＊

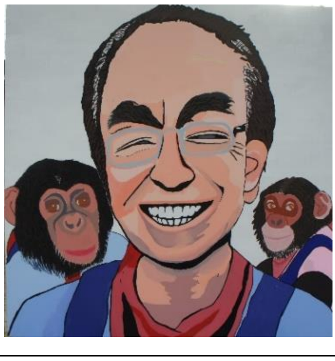
みんなの一生懸命にがんばる姿を見て、雁（がん）という渡り鳥の話を思い浮かべました。

「冬を越すために南に向かう雁が、Ｖ字型の隊列を組んで飛んでいくのを見たことはありませんか。」

実は、Ｖ字型で飛ぶと、１羽で飛ぶよりも７割も遠くまで飛べるのだそうです。前の雁が羽ばたくと、上昇気流を作り出すことができ、後ろの雁は楽に飛ぶことができるのだそうです。そして、後ろの雁は、ガーガー鳴いて前の雁を励まします。

先頭の雁は疲れると、最後尾に回って別の雁と交代します。

群れの一羽が病気やケガで脱落すると、二羽の雁が助けるために、付き添って一緒に地上に降りてきます。この二羽が、脱落した雁が回復するまで一緒にいて、その後の新しい群れに加わるか、元のグループに追いついていくんだそうです。

このように、仲間同士、助け合って飛ぶことによって、一羽では飛べない距離を飛んでいくことができるのです。

この合同運動会のスローガンのように、同じ目標に向かって一緒に進む人がいると、信じられないくらいのパワーを発揮することができるのです。今日の運動会で、みなさんが、仲間と力を合わせて取り組んでくれたように、これからも、三加和小中学校のみなさんの「互いに協力し合って目標に向かって頑張る姿」を数多く見られることを期待しています。